



さくら花

笑顔満開さわやか角小

重点：4つのあ

- あ いさつ ●あ んぜん
- あ い読書 ●あ としま

+ 「何かできらり」正しいことば

令和元年11月19日(火)発行

15

全県花壇コンクールで秋田県教育長賞を受賞!

10月30日(水)、第55回全県花壇コンクール表彰式(秋田県花いっぱい運動の会主催)がゆとり生活創造センター「遊学舎」で行われ、本校の花壇が秋田県教育長賞を受賞しました。秋田県教育長賞は、秋田県知事賞に次ぐ賞であり、全県から小学校1校(角館小)、中学校1校を含む5団体の受賞となりました。本校の校門から玄関にかけての植栽や木道を配置した中庭の花壇などが、審査員に高く評価されました。

また、2年連続で賞をいただいたことから、令和2年から2年間、秋田県のモデル花壇に指定されることになりました。

これを励みに、学校に潤いと安らぎをもたらす学校花壇などの教育環境の充実に、更に努めていきたいと思ひます。



地域のかをた利用して授業を充実!

雲巖寺訪問・焼き物体験～5年生

10月30日に5年竹組、31日に松組の子どもたちが、ふるさと学習として白岩地区の雲巖寺の見学とあきた芸術村での陶芸体験に挑戦しました。

雲巖寺では、雲巖寺歴史案内人のSさんから、雲巖寺の歴史などについてお話いただきながら、県有形文化財に指定されている山門や仁王像、白岩焼きの干体仏などを見学しました。

その後、あきた芸術村陶芸館の太田さんを講師に、湖宝焼の手法を学び、自分の好みの器づくりに挑戦しました。つくった作品は、この後、乾燥させ、窯で焼いて完成となります。2ヶ月後に作品が届くのが楽しみです。

30日は、中川小学校の5年生も一緒に活動しました。保呂羽山少年自然の家での宿泊学習に引き続いての活動でしたので、すぐに打ち解け、仲良く雲巖寺を見学したり、一緒に陶芸体験をしたりして、また一段と交流を深めることができました。

【感想を紹介します】

- ・雲巖寺を見学して、私たちの住む仙北市には歴史あるものがまだまだたくさん残っていることがわかりました。五百年も前に植えられた杉の木が今でもあることに驚き、雲巖寺の歴史をもっと知りたいと思ひました。(5松 T. Aさん)
- ・秋田芸術村では、焼き物体験をしました。焼き物を作る工程で、粘土にさわりすぎると乾いてしまい、ひび割れすると教えてもらいました。中川小学校の5年生と合同で活動したので、信頼を深めることができました。(5竹 S. Kさん)



総合「豆腐づくり」～ 3年生

3年生は、各学級が11月12日、13日、14日の3日間に分かれて、秋田県農業科学館のT先生とM先生をお招きして、手作り豆腐に挑戦しました。13日は、せんぼく校のお友だちも一緒に取り組みました。大豆を煮て、ミキサーで大豆を砕く調理からスタートです。グループに分かれ、水の分量、温度などを注意しながら調理をしました。山場は、なんとと言ってもにがりを入れて混ぜる最後の段階です。豆腐のできばえは様々で、かためのもめん豆腐風もあれば、やわらかめの絹ごし風も。どのグループも、大豆のおいしさがぎゅっと詰まったおいしい豆腐ができました。自分たちでつくった豆腐の味は、また格別でした。



お手伝いいただいた保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

【感想を紹介します】

- 豆腐づくり体験で、豆にゅうをませるコツや豆腐の作り方などを先生方や手伝いに来てくれたお家の人たちから学びました。ほかにも、温度調せつなどをくり返して作るということをはじめて知り、おどろきました。(3松 F. Nさん)
- 大豆をつぶしてにると、色もにおいも変わるとわかりました。大豆のしるがかたまって、本物の豆腐になりました。せんぼく校の友だちときょう力したので、「がんばった味」になりました。(3竹 M. Aさん)
- ぼくは、豆腐づくり体験で、豆腐づくりの作業はたいへんなんだと思いました。でも、がんばって自分たちで作った豆腐は、とてもおいしかったです。また、豆腐づくりをしてみたいです。

(3梅 T. Zさん)

社会福祉体験学習 ～6年生～

仙北市社会福祉協議会にご協力いただき、12月12日に6年松組、13日に6年竹組が福祉体験の学習をしました。

高齢者疑似体験では、ゴーグルやヘッドホン、おもり、サポーターを身に付け、目が見えにくく、耳が遠く、膝も曲げにくい状態で、新聞を読んだり、階段の上り下りをしたりして、そのたいへんさを経験しました。

車いす体験では、その使い方を学び、乗っている人に声をかけながら段差やカーブのあるコースを安全に押して移動させたりしました。

高齢者や体の不自由な方などのたいへんさを体感するとともに、これからどのように接していったらいいのか、自分たちにできることは何かなどについて考えるよい機会となりました。

【感想を紹介します】

- 友達に車いすを押してもらったときは安心できるけど、自分で車いすを押していると、どこかにぶつかったりしないか不安になったり、カラーコーン（障害物）を動かしてしまったりしたので、車いすに乗っている人もこんな感じで不自由なんだと感ずることができました。(6松 M. Rさん)
- 体や足、うでにおもりを付けたり、目が見えにくくなるゴーグルをかけて階段を上るとき、足が上がりなくなり、友達にサポートをしてもらってやっとだから、高いい者の方にはしっかりとサポートすることが大切だと思いました。(6竹 T. Aさん)



PTA窓ふき作業ありがとうございました。



10月19日(土)の早朝、PTA環境部が主催する窓ふき作業に、子どもたちを含め約130名みなさんに参加いただきました。

おかげさまで、普段の清掃では手が届かない教室や廊下、特別教室の窓やトイレなどがとてもきれいになりました。校内に、秋のやわらかな日差しが明るく差し込み、校内が一段と明るくなりました。

雨模様の天候の中、ご協力いただきましたPTA環境部の皆様、保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

今後とも、本校の教育活動やPTA活動に、温かいご理解とご支援をどうかよろしく願います。